

品質工種一覧

番号	工種名	備考
(1)	コンクリート構造物工事	品質1
(2)	土工事(切土)、(盛土、築堤等)	
(3)	護岸・根固・水制工事	
(4)	鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	
(5)	砂防構造物工事、地すべり抑止工事	
(6)	舗装工事	
(7)	法面工事	
(8)	基礎工事(地盤改良等を含む)	
(9)	海岸工事	
(10)	コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)	
(11)	塗装工事(工場塗装を除く)	
(12)	トンネル工事	
(13)	植栽工事	
(14)	防護柵(網)・標識・区画線工事	
(15)	電線共同溝工事	
(16)	維持工事(清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等)	品質2
(17)	修繕工事(橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)	
(18)	機械設備工事	
(19)	電気設備工事	
(20)	通信設備工事・受変電設備工事	
(21)	その他の工事又は合併工事	
(22)	下水道(開削)	品質3
(23)	下水道(推進)	
(24)	下水道(シールド)	
(25)	下水道(トンネル)	
(26)	下水道(場内整備)	
(27)	港湾・漁港築造工事(浚渫、海岸築造工事を含む)	
(28)	建築工事	
(29)	管水路	
(30)	フィルダム・ため池	
(31)	二次製品構造物	
(32)	土工事(区画整理、農地造成)	
(33)	ほ場整備工(整地工等、暗渠排水工)	
(34)	水管橋	
(35)	柵工、筋工、伏工	
(36)	林道土工工事	
(37)	木材木製品工事(木ダム、木橋、木土留工、木流路工等)	
(38)	森林整備工事(本数調整伐、下刈、除伐、植栽等)	
(39)	浚渫	品質4
(40)	河床掘削(整正)	
(41)	土砂運搬	
(42)	除草	
(43)	ブロック据付・撤去	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

工事名							工事番号		
考査項目	工種	対象	a	a'	b	b'	c	d	e
			優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない		
3. 出来形及び出来はえ II. 品質	(16) 維持工事 (清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等)	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
			<p>●判断基準</p> ※ 該当項目が6項目以上・・・・・・ a ※ 該当項目が5項目・・・・・・ a' ※ 該当項目が4項目・・・・・・ b ※ 該当項目が3項目・・・・・・ b' ※ 該当項目が2項目以下・・・・・・ c 注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。						
	(17) 修繕工事 (橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
			<p>●判断基準</p> ※ 該当項目が6項目以上・・・・・・ a ※ 該当項目が5項目・・・・・・ a' ※ 該当項目が4項目・・・・・・ b ※ 該当項目が3項目・・・・・・ b' ※ 該当項目が2項目以下・・・・・・ c 注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。						

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

工事名		考査項目					工事番号		
考査項目	工種	対象	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	(18) 機械設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a ※ 評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ a' ※ 評価値が70%以上80%未満・・・・・・・・ b ※ 評価値が60%以上70%未満・・・・・・・・ b' ※ 評価値が60%未満・・・・・・・・・・ c 	<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合はチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 対象評価項目数を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ ％）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		(19) 電気設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足するとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a ※ 評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ a' ※ 評価値が70%以上80%未満・・・・・・・・ b ※ 評価値が60%以上70%未満・・・・・・・・ b' ※ 評価値が60%未満・・・・・・・・・・ c 	<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合はチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 対象評価項目数を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ ％）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

工事名		工種					工事番号																																
考査項目	工種	対象	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	(20)	通信設備工事・ 受変電設備工事	<p>●評価対象項目</p> <p>電気</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>●判断基準</p> <p>※ 評価値が90%以上・・・・・・ a ※ 評価値が80%以上90%未満・・・・ a' ※ 評価値が70%以上80%未満・・・・ b ※ 評価値が60%以上70%未満・・・・ b' ※ 評価値が60%未満・・・・・・ c</p>	<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合はチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 対象評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ % ）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																																	
	(21)	その他の工事 又は合併工事	対象	a	a'	b	b'	c	d	e																													
			<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-1㊟参照。</p> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> _____ <input type="checkbox"/> _____</p> <p>●判断基準</p>	<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合はチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 対象評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ % ）＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																																	
			<p>ばらつきで判断可能</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>90%以上</td> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p>ばらつきで判断不可能</p>						90%以上	50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	a	a'	b	b'	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c	<p>注）試験結果の打点数等が少ない場合等は、ばらつきで判断不可能で評価する。</p>	
	90%以上	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	a	a'	b	b'	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

工事名						工事番号																																	
審査項目	工種	対象	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来 ばえ II. 品質	(26) 下水道 (場内整備)	<input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ 〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきの判断は別紙-1㊟参照。					<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																												
		<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>【下水道(場内整備)】</p> <p><input type="checkbox"/> 管渠の規格、品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> マンホール用品の規格、品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート製品の規格、品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他：</p>																																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合はチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 対象評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ %）＝該項目日数（ ）／評価対象項目日数（ ）</p> <p>④ なお、評価対象項目数が0項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>																																							
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>												ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
<p>注 試験結果の打点数等が少ない場合等は、ばらつきで判断不可能で評価する。</p>																																							

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

工事名						工事番号					
考査項目	工種	対象	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来 ばえ		<input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつき判断は別紙-1㉔参照。					<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質	(27) 港湾・漁港築造工事 (浚渫、海岸築造 工事を含む)	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響がないよう十分検討して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 航行船舶に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料等の品質に異常値が想定される場合、品質確認に必要な試験等が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象・海象を十分調査して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 作業船が十分管理下におかれ、統率されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>【浚渫・床掘関係】</p> <input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 潮位及び潮流、波浪等の状況を十分把握して施工されている。 <input type="checkbox"/> 土質改良を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> 土捨場土量に制約がある場合、適切な土量で、許容範囲内に精度良く平坦に仕上げている。 <input type="checkbox"/> 土捨場に制約がなく、深掘しても周辺構造物に影響がない場合、今後の埋設も考慮し、深く平坦に仕上げている。 <input type="checkbox"/> 土質に対して、適正な船舶、機械を使用し、周辺環境への影響を最小限に抑えている。(大型船による施工で、作業日数短縮等も含む) <input type="checkbox"/> 浚渫・床掘時の濁り防止に十分注意して、漏出がないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浚渫又は床掘工において、作業現場の土質条件、海象条件、周辺海域の利用状況等を考慮して、効率的作業が可能な作業船を選定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土砂運搬において、施工の効率、周辺海域の利用状況を考慮して、土砂の運搬経路を決定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換材の規格・品質が試験成績表(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> 砲弾等の爆発物が発見された場合、関係機関へ速やかになされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>【地盤改良関係】</p> <input type="checkbox"/> 改良材料の管理記録が整理され、品質管理を適切に行っていることが記録で確認でき、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> フォトリーン・砕石リーン、サドコック/カクシイ及びサドコック/カクシイが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> ベーバードレーンが計画深さまで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したベーバードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、設計図書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から設計図書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>【マット、捨石及び均し関係】</p> <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込めが既設構造物及び防砂目地の破損がなく施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石等の石材は、扁平細長でなく、風化凍壊の恐れのないものが使用されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工面から浮泥等の品質の害となるものを除去してから施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マットの施工が平滑に仕上げられていることが記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石の施工が平滑に仕上げられていることが記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>【本体；杭及び矢板、控工関係】</p> <input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の保管にあたり、変形及び塗層表面に損傷を与えないよう、適切に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭及び矢板に損傷及び修補痕がなく施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接及び切断の品質管理に関して設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> その他：								

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

工事名	審査項目					工事番号	検査員				
審査項目	工種	対象	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来 ばえ		<input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 ※ ばらつきは別紙-1⑥参照。					<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>【本体：ケーソン据付、ブロック据付関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ケーソン仮置に先立ち仮置場を調査し、仮置作業が所定の位置に異常なく行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソン据付等及び中詰において、ケーソン及び既設構造物の破損がなく施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ヲリトブツが据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ブロック据付等においてブロック及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソンえい航に先立ち、気象・海象等を十分調査し、適切な時期を選定されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソンえい航に先立ち、上蓋、安全ネット又は吊り足場等を設置し、墜落防止の措置を講じていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソン注水時の隔壁の水頭差が1m以内になるように管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーソン仮置き、据付の時期について、設計図書を満足するよう実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 中詰において海上漏出がないように施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他： <p>【コンクリート関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打雑目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋(PC鋼材含む)の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の投量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋の並びを確保している。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他： 								

① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合はチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。

② 対象評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。

③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()

④ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。

●判断基準

評価値	90%以上	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
	a	a'	b	b	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少ない場合は、ばらつきで判断不可能で評価する。

出来ばえ工種一覧

番 号	工 種 名	備考	
(1)	コンクリート構造物工事	出来ばえ 1	
	砂防構造物工事		
	海岸工事		
	トンネル工事		
(2)	土工事（盛土・築堤等）		
(3)	土工事（切土）		
(4)	護岸・根固・水制工事		
(5)	鋼橋工事（RC床版工はコンクリート構造物に準ずる）		
(6)	地すべり防止工事		
(7)	舗装工事		
(8)	法面工事		
(9)	基礎工事（地盤改良等を含む）		
(10)	コンクリート橋上部工事（PC及びRCを対象）		
(11)	塗装工事（工場塗装を除く）		
(12)	植栽工事		
(13)	防護柵（網）工事		
(14)	標識工事		
(15)	区画線工事		
(16)	機械設備工事		
(17)	電気設備工事		
(18)	維持工事（清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等）、修繕工事（橋脚補強、耐震補強、落橋防止等）		
(19)	電線共同溝工事		
(20)	通信設備工事、受変電設備工事		
(21)	その他の工事又は合併工事		
(22)	下水道工事（開削）、（推進）		出来ばえ 2
(23)	下水道工事（シールド）、（トンネル）		
(24)	下水工事（場内整備）		
(25)	港湾・漁港築造工事（海岸築造工事を含む）		
(26)	港湾・漁港浚渫工事（地盤改良工事を含む）		
(27)	建築工事		
(28)	浚渫		
(29)	河床掘削（整正）		
(30)	土砂運搬		
(31)	除草		
(32)	ブロック据付・撤去		
(33)	管水路		
(34)	フィルダム・ため池		
(35)	二次製品構造物		
(36)	土工事（区画整理、農地造成）		
(37)	ほ場整備工（整地工等、暗渠排水工）		
(38)	水管橋		
(39)	柵工、筋工、伏工		
(40)	林道土工工事		
(41)	木材木製品工事（木ダム、木橋、木土留工、木流路工等）		
(42)	森林整備工事（本数調整伐、下刈、除伐、植栽等）		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

工事名	工種	a		b		c		d	
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	(22) <input type="checkbox"/> 下水道工事 (開削)、(推進)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 管渠の通りが良い。 <input type="checkbox"/> マンホールの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d					
	(23) <input type="checkbox"/> 下水道工事 (シールド)、(トンネル)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> マンホールの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d					
	(24) <input type="checkbox"/> 下水道工事 (場内整備)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> マンホールの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d					
	(25) <input type="checkbox"/> 港湾・漁港築造工事 (海岸築造工事を含む)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物の表面(状態が良い。)及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から、不可視分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等のきめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。(コンクリート工事が含まれる場合)		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d					
	(26) <input type="checkbox"/> 港湾・漁港浚渫工事 (地盤改良工事を含む)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された水深・勾配又は改良深度等が確保されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 着手、完了時の測量が整備されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり、平均化されている。 <input type="checkbox"/> 施工後の表面及び底面等の全体的な仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 浚渫及び盛り等土砂が適切に処理されている。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d					
	(27) <input type="checkbox"/> 建築工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 建築物の通り、形状が良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げの均一性、平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 機能面での配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 防水の納まりが良好である。 <input type="checkbox"/> 建具の取り付け、作動が良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当4項目以上・・・b 該当3項目以上・・・c 該当2項目以下・・・d					
	(28) <input type="checkbox"/> 浚渫	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり、平均化されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 浚渫土砂が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 完成直後の測量結果・写真等が整備されている。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d					
	(29) <input type="checkbox"/> 河床掘削(修正)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり、平均化されている。 <input type="checkbox"/> 構造物の周囲もきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 上下流とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 掘削土砂が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 完了直後の測量結果・写真等が整備されている。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d					